

琉球大学学術リポジトリ

『南洋庁ガラルド公学校一覧』

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2018-04-16 キーワード (Ja): 矢内原忠雄, 南洋, 教育, ガラルド キーワード (En): Yanaihara Tadao 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/38112

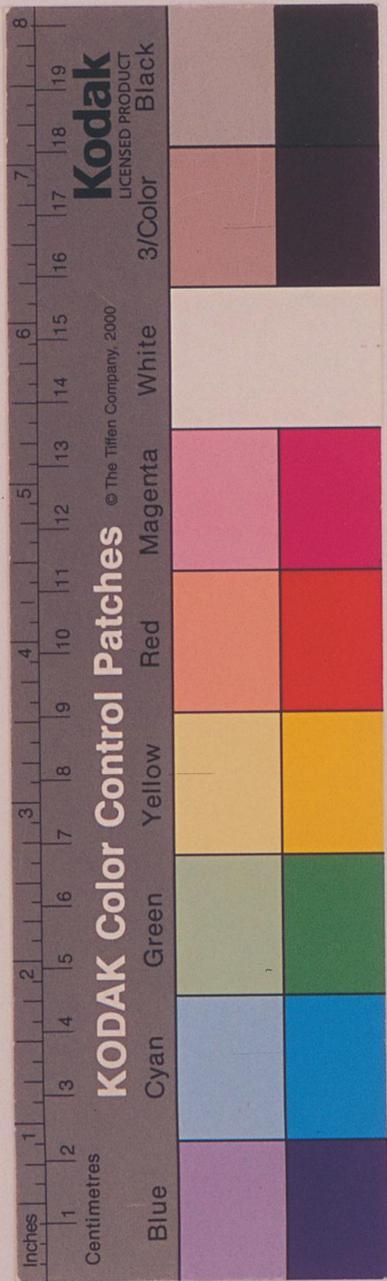
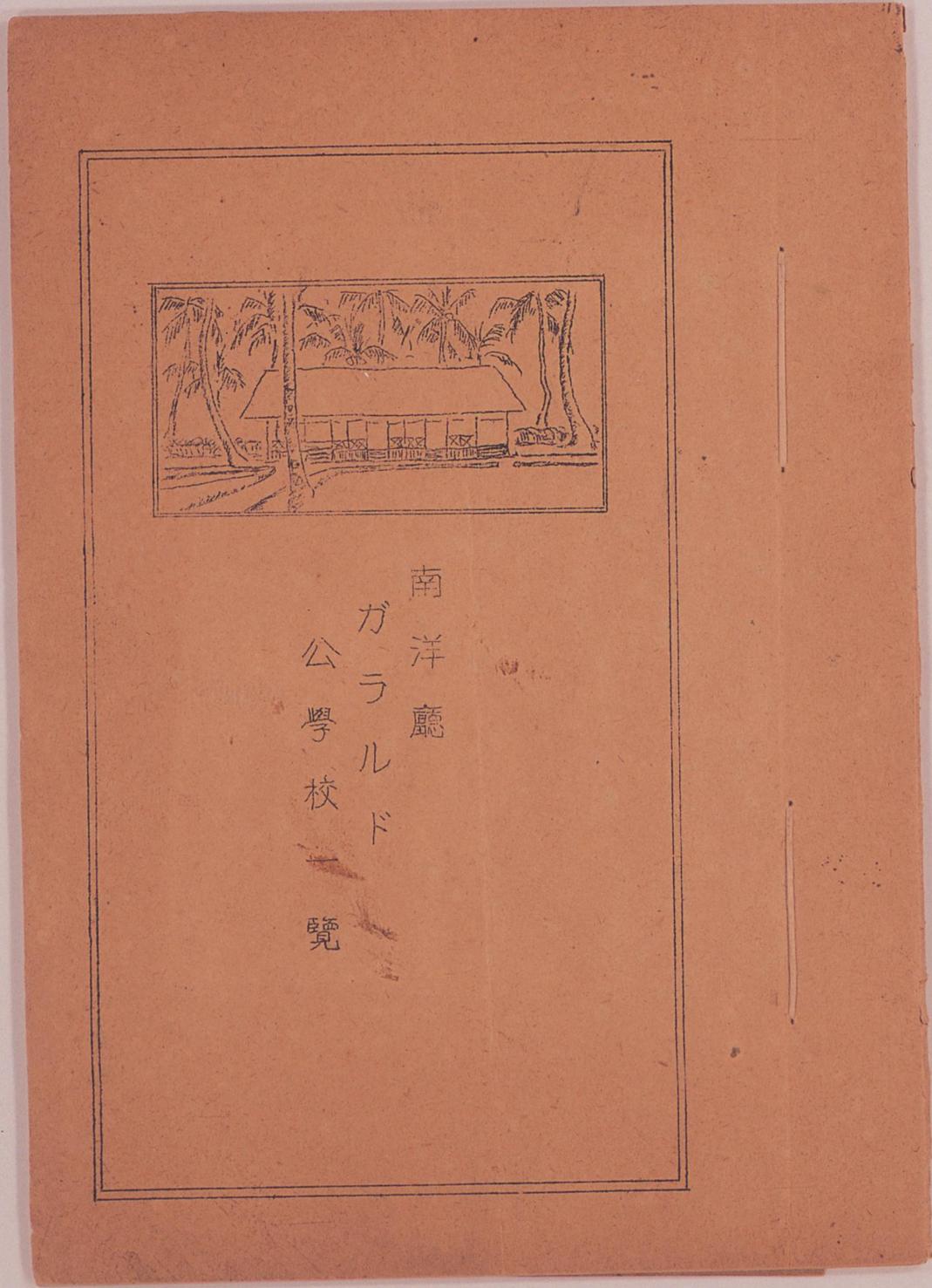
矢内原忠雄文庫

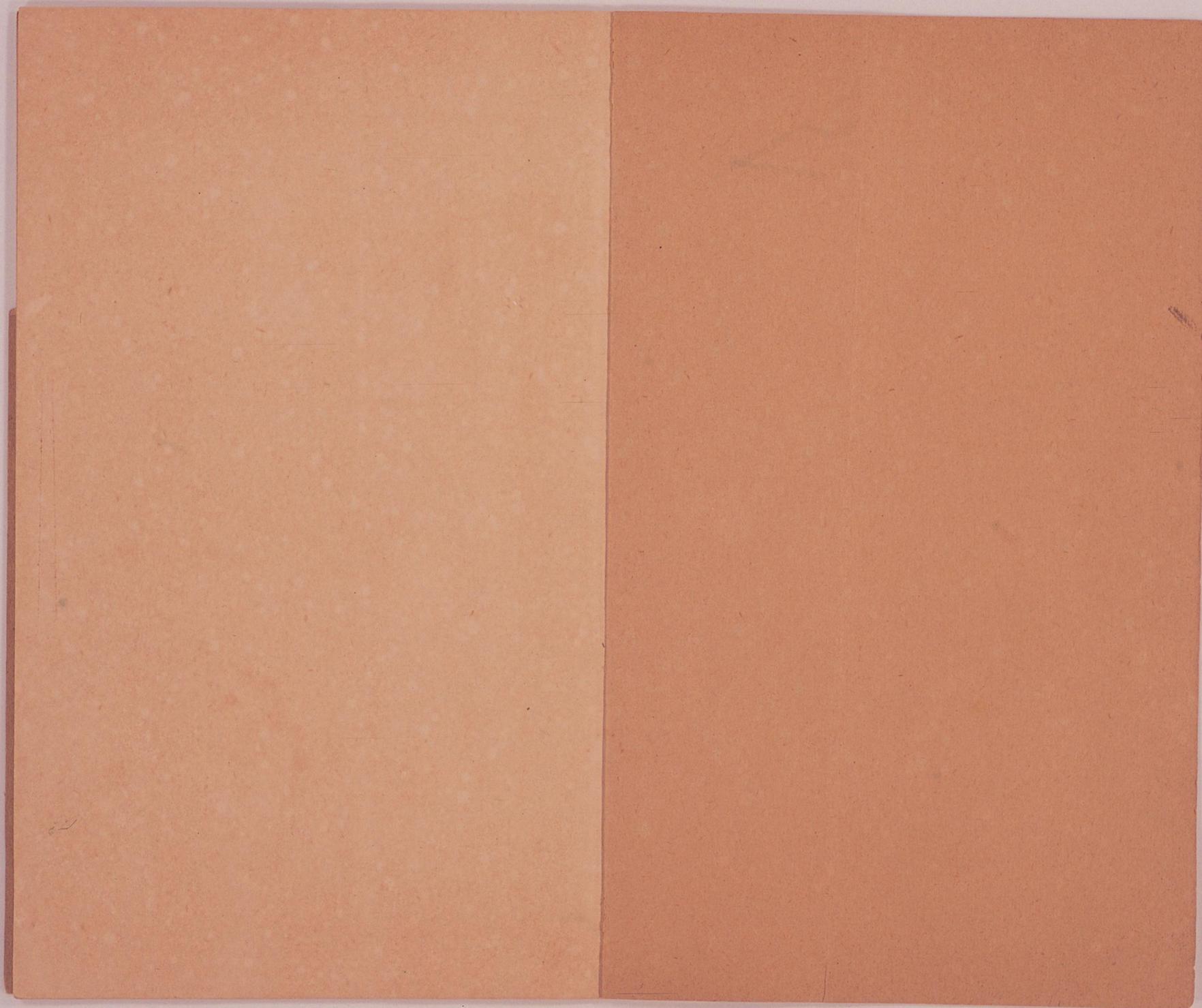
史料名	『南洋庁ガラルド公学校一覽』昭和8年頃 1冊
封筒番号	65
原文所所蔵者	琉球大学附属図書館
撮影年月日	平成 17 年 11 月 9 日
撮影者	富士写真フイルム 株式会社
備考	

矢内原忠雄文庫

封筒番号： 65

史料名	『南洋庁ガラルド公学校一覧』昭和8年頃 1冊
資料形態	ガリ/和綴じ
枚数	11
頁数	22
縦 (cm)	
横 (cm)	
厚さ (cm)	
書誌的事項	南洋 矢内原(?)書き込みあり 劣化著しく裏表紙ははずれている 今泉分類記号： N





南洋廳ガラルド公學校一覽 目次

沿革

1. 創立當時ノ事情
 2. 學校設置及開校名稱変更等
- 學區及就學狀況
1. 學區
 2. 學區各村別戸數及人口
 3. 學區各村別在學児童數
 4. 學區各村別卒業児童數
 5. 學級編制

- 三 校地 附 學園及實習場
 - 1. 校地
- 四 校舎 附 教員官舎
 - 1. 校舎
 - 2. 教員官舎
- 五 附録
 - 1. パラオ支廳管内全圖
 - 2. ガラルド公學校宇各村全圖
 - 3. 校地及附屬地平面圖
 - 4. 青年團椰子林位置圖

以上

(一) 沿革

創之當時ノ事情

大正參年八月日獨開戰ニヨリ元獨領タリシ本群島ハ日本海軍ガ軍事的占領ヲナシ次デ臨時南洋群島防備隊ヲ置キ軍政ヲ布キ併セテ一般住民ノ開發ヲ圖ル施設ノ一トシテ學校教育ヲ開始シ大正四年十二月ニハパラオ本島バアブルダオゾマルキヨク村ニ學校ノ設置ヲ見ル之ヲマルキヨク小學校ト稱シ通學區域ノマルキヨク村オギワル村ガラルド村アルコロン村ガラスマナ村ノ五ヶ村ト定ム 然ルニ村民ハ漸時學校教育ノ眞價ヲ解シ益多數ノ児童ヲ就學セシメムコトヲ希望スルニ至リタレドモガラルド村以北ノ父兄ガマルキヨク村ニ寄寓スル其児童ニ糧食等ヲ運搬供給スルニ尠カラザル

不便ヲ有スル状態ニ在ルヲ遺憾トシ遂ニ該地方ノ村民相議
シテ本島北部ノ中心タルガラルド村ヲ選ビ此所ニ一學校新
設ノ要求ヲ提ゲテ之ヲ當時ノマルキヨク小學校長池谷伊太
郎同マルキヨク警吏駐在所警吏田山氏ニ懇フ 兩職亦之ニ
賛シ事情ヲ具シテ軍政廳長ニ上申ス仍々茲ニ大正七年九月
一日ヲ以テ學校設置ヲ認可セラレ名稱ヲパラオ第二島民學
校ガラルド分校ト 通學區域ヲガラルド村アルコロン村ガ
ラマオ村ト定メラル。

學校設置及開校ノ年月日名稱ノ要草

大正七年九月一日臨時南洋群島防備隊民政部告示第二號ニ
ヨリパラオ第二島民學校ガラルド分校ノ名稱ヲ以テ設置サ
ル。

大正八年二月五日西山益二郎パラオ第二島民學校訓導ガラ
ルド分校主任トシテ就任シ同日開校ス

大正九年三月十日西山益二郎氏賜暇帰省ノ爲メ職員缺員ト
ナリ補充ナキ爲メ臨時閉校児童ハパラオ第二島民學校ニ收
容サル

大正九年九月三十日西山益二郎氏帰省中依頼免官

大正十年一月二十二日訓導大橋慶龍教員大橋キク共ニ當校
勤務トシテ發令サレタレドモ來任スルニ至ラズシテ同月ニ
十八日元ノアングウル分校ニ復歸ス

大正十一年四月南洋廳開設ト共ニ閉校ノ俟南洋廳公學校ト
ナリ南洋廳告示第一號ヲ以テ南洋廳ガラルド公學校ト改稱
セラレ獨立校トナル

大正十二年二月十日金井新吉訓導兼校長トシテ任命サレ同
三月十五日着任

大正十二年四月二十四日金井ふ志囑託代用教員トシテ就任

大正十二年九月十二日農業實習地開墾中飛火ノ爲メ校舎焼
失

大正十三年一月二十六日皇太子殿下御成婚記念同窓會設立
並ニ同窓會棟ヲ新設定計畫大正十五年三月完成歩數八町歩
六正十三年三月三十一日室五十四坪ノ平家ヲ新築スガラルド公
學校学区ミナ村ノ寄附ナリ

昭和二年三月前記校舎ニ接續セシメテ同様式ノ校舎十八坪
ヲ増築ス

昭和四年一月二十二日附囑託金井ふ志依頼解囑

昭和四年二月二十一日附訓導竹野孫十郎當校勤務ヲ命セラ
レ三月四日着任

昭和四年七月十二日附訓導兼校長金井新吉任南洋廳屬七月
十九日當校卒

昭和四年九月二十一日附野元辰美訓導兼校長ヲ命セラレ十
月二日着任

昭和五年四月二十八日附訓導竹野孫十郎テニアン尋常高等
小學校勤務ヲ命セラレ五月一日當校卒

昭和五年五月六日附訓導杉浦清四郎當校勤務ヲ命セラレ三
月八日着任

(二) 學區及就學狀況

六正七年九月一日臨時南洋群島防備隊民政部告示第二號ニ
 ヨリパラオ第一島民學校ガラルド分校ノ名稱ト共ニ通學區
 域ヲガラルド村アルロン村ガラスマオ村ト定メラレ
 大正十三年一月七日南洋廳ハラオ支廳告示第一號ニヨリ前
 ノ三ヶ村ヲ當校ノ通學區域ト定メラル。

ガラルド村 戸數 男 女 計

ガラルド村	一〇	二九	二九	五八
アルロン村	一一	三四	三〇	六四
ガラスマオ村	二九	六一	六〇	一二一
合計	二七〇	七〇	二八〇	一三六〇

昭和三十五年十一月一日現在ニヨル

ガラルド村 戸數 男 女 計
 昭和三十五年十一月一日現在ニヨル

各村別在學児童數

(昭和七年四月一日現)

村名	男	女	計	備考
ガラルド村	二三	一五	三八	一学年 二学年 三学年
アルロン村	二二	二〇	四二	一学年 二学年 三学年
ガラスマオ村	二	六	八	三
合計	四七	四一	八八	三九 二四 二五

各村別卒業児童數 (昭和七年四月一日現)

村名	男	女	計
ガラルド村	七三	五五	一二八
アルロン村	六九	六二	一三二
ガラスマオ村	一四	一三	二七
合計	一五六	一三〇	二八六

備考
 外ニ本正十五年及以前ニ卒業シタル者
 男八九名
 女六五名
 計一五四名

昭和三十五年十一月一日現在ニヨル

學級編制

學級	學年	人員	官職名	受持教員氏名
第一學級	第一學年	三九名	訓導	杉浦清四郎
第二學級	第二、三學年	四九名	訓導	野元 辰美

(三) 校地 附 學 園 實 習 場

校地

總坪數 二六〇九坪

校庭ニ 戶外教場 約七〇坪

運動場 約一三〇坪 中ニ

テニスコート 野球フィールド 百メートルトラ

ック、競走区副等アリ

式場 約四〇〇坪

場内正面北辺ニコンクリート造式壇ヲ設ク

植物園 約四〇〇坪

御大禮記念施設

農業實習地 校内一ニ〇坪

校外二〇〇坪

(四) 校舎 附 教 員 官 舎

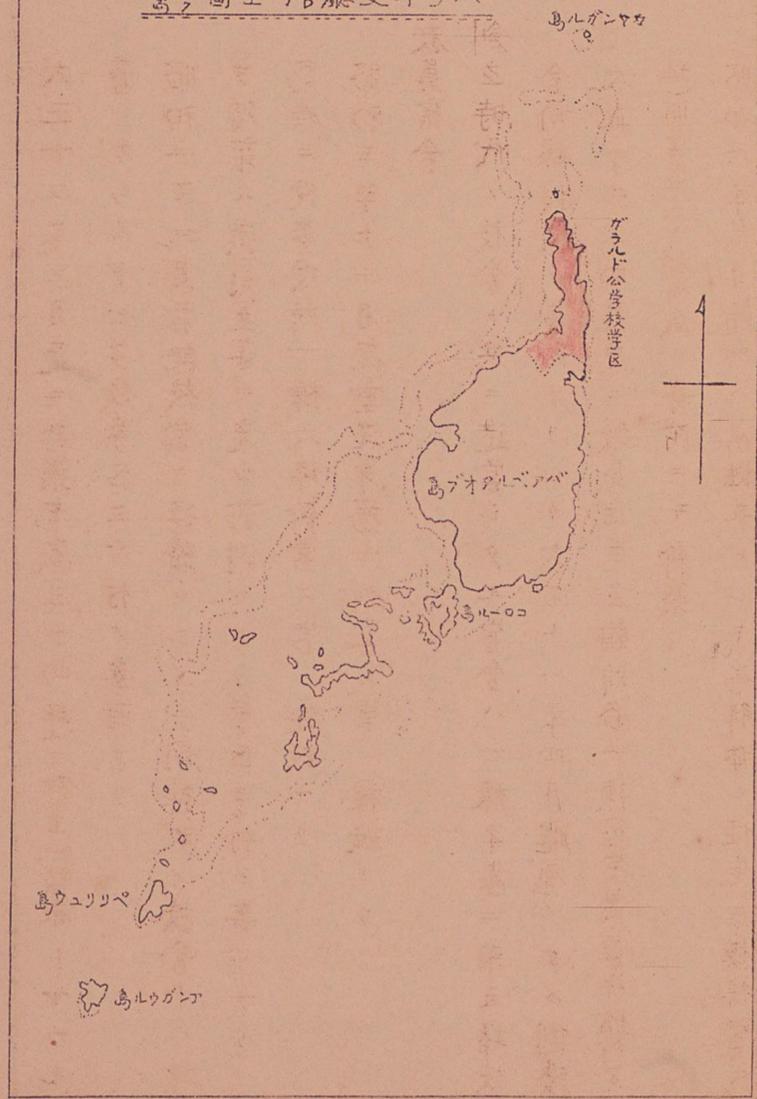
校舎

創之當時ノ校舎ハ一棟百二十五坪(四教室一事務室)夕コ葉茸コ

ンクリート土間、バラオ第二島民学校学区内五ヶ村ノ寄附

ナリンが大正十二年九月十二日焼失

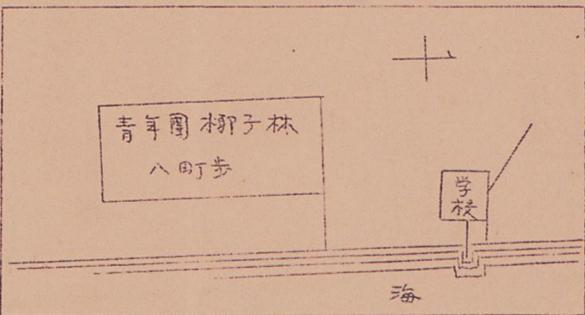
支才ラバ管内全圖



大正十三年三月更ニ新築平家五十四坪(ニ教室)板床トヤカル
 葺 ガラド公学校学区ニケ村ノ寄附ナリ
 昭和二年三月前記校舍ニ接續ヤシメテ同様式ノ校舍十八坪
 フ増築ス職員室等ニ充ツ前例ニヨリ学区ニケ村ノ寄附ナリ
 同時ニ児童便所一棟六坪新築ス官ノ施設ナリ
 昭和三年十二月児童洗身場一新築又官ノ施設ナリ
 教員宿舎

創立時代ノ校舍ト共ニ造営シタル官舎ハ一棟平家ニ四・五坪校
 舎同様村民ノ寄附ナリレが大正十一年四月颶風ノタメ倒潰
 大正十二年四月更ニ教員住宅及賄所各一棟(住宅三三・五坪賄所
 坪)旧学区五ケ村々民ノ寄附ニテ新築ス
 昭和六年七月賄所ハ腐蝕甚ダシキ為解体シ住宅ニ模様替ス。

青年團柳子林位置圖



着眼トヲ敬仰ニ其後當村ノミナラズ到ル所ニ荒廢ノ山地開墾
サレ漸次島民ノ怠惰ノ風モ失センハアリ

當柳子林ハ八五十二年一月二十六日皇太子殿下御成婚記念同窓會談之並ニ同記念トシテ當時ノ校長金井新吉氏計畫サレ同十五年三月完成當時末ガ島民ハ極メテ懶惰安逸ヲ好ミテ勤勞ヲ厭フノ風アリテ同氏ノコノ計畫ヲ誹謗嘲笑セシガ氏ハ寸毫モ意トセズ生キテ教育ヲナスベク卒先シテ同窓生ヲ指導シ同十五年三月其ノ完成ヲ見ルニ至レリ。結實セル柳子ヲ見ルニ到レル今日初メテ氏ノ鞏固ナル意志ト

説明
ターゲット

この原本
は、破損の
まま撮影し
ます。



説明
ターゲット

この原本
は、破損の
まま撮影し
ます。

